した各種最
技術のトー
ューサーと
を最大化し
た。

野氏
山根氏

。副会長に
（松岡特殊
熊谷憧一郎
イ特殊鋼）、
勝童太郎氏
ス商店）が
上、あいさ
浅野新会長
に入会し10
身が引き締
2年前に社
からは、諸
人材不足、
強まるマー
と、日々、
さを感じて

・7％増の
ト、冷延
増の22万8
電気亜鉛め
4％増の6
ト、溶融亜
1・7％増
26トン、そ
9％増の8
ン。自販が
延の伸び率
た。
稼働率はレ
が0・2ポ
8％、スリ
が0・4ポ
7％、プラ
工が4・4
・6％。

ヤマシタと関わって良かったと思われたいと常日頃から思っています。これはアルバイトとして入った17年前から変わらないこと。もちろん企業活動のことを考えるとただ好かれるだけでは駄目で、双方に利があるような良い関係を築くことが求められます。執行役員として精一杯努力するつもりです。少し前までは厚木工場のことでいっぱいいっぱいだったのですが、ここ最近、徐々に会社全体のことを考えられるようになりました。社全体の利益を考えて営業活動をしていきたいし、新しいことを内外に発案できるようになりたいですね」（松井 健人）

鉄鋼業界で活躍する女性をはじめとした多様な人材、未来を担う人材を、随時紹介していきます。

長
ま
「外
と、
帰中
手
い
ま
タ
に
か
感
は
え

日本製鉄八幡を見学

製造プロセス視察

日鉄九州製鉄所八幡地区を見学

芙蓉会は11日、北九州市の日本製鉄九州製鉄所八幡地区を見学した。当日は約20人が参集した。

戸畑第4高炉と圧延ラインを訪問し、ライブ映像も交え出銑や、高炉から出る溶けた鉄を運ぶトーピードカー、圧延の様子などを見学。八幡地区が手掛ける各種製品群や製造プロセスなどの展示も視察した。

その後は質疑応答も行われ、参加者からは「高炉のスケールに圧倒されるとともに、鋼材流通に携わる者として、鋼材をしっかり販売しなければと心を新たにした」などの感想が聞かれた。

日刊産業新聞 25.4.15

北大工学部オープンホール
日本製鉄が施設命名権

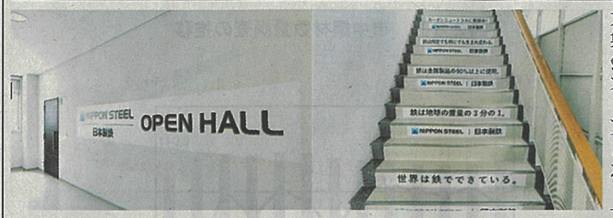
日本製鉄は14日、北海道大学と大学施設のネーミングライツ（施設命名権）取得に関する契約を2025年2月28日に締結し、4月14日に記念式典を行ったと発表した。対象施設は工学部オープンホール（延べ床面積4322平方㍍、収容人数364人）で、愛称は「日本製鉄オープンホール」になる。日鉄が大学施設でネーミングライツ契約を締結するのは初めて。契約期間は25年4月1日から28年3月31日まで。

北大は、地域の活性化・人材定着への寄与や民間企業などとの連携機会の創出・拡大、教育研究環境向上のため安定した財政基盤を確立することなどを目的に、23年1月からネーミングライツ制度を運用している。

日鉄は、北大とのさらなる連携強化や大学教育研究環境の向上への貢献を目的に、ネーミングライツ公募に応募した。日本製鉄オープンホールは、工学部2階B棟に位置する講義室。工学部の講義室としては最大の収容人数を誇り、多くの講義に使用されている。

日鉄はこれまで、北大をはじめ複数の大学で共同研究や社員の講師派遣、製鉄所見学やインターンシップの受け入れなどを実施し、これからの社会に求められる次世代の技術開発、人材の育成や大学教育・研究の発展に貢献してきた。

今後も日鉄グループは世界最高の技術とものづくりの力を追求し、国連で採択された持続可能な開発目標（SDGs）に合致した活動（質の高い教育をみんなに）を通じて、これからも社会の発展に貢献する。



日本製鉄オープンホール㊤、テープカットの様子（右から日鉄北日本製鉄所人事総務室長の別府英治氏と日鉄北日本製鉄所長の岸本将氏）

人事異動

日本コーポレーション

（4月1日付）

■執行役員

▽執行役員（上席理事）高山秀勝

▽〃（〃）成重須美子

▽〃（理事）大家貴徳

東京計装

（4月1日付）

▽事業本部エンジニアリング事業部副事業部長兼環境建材部長（事業本部エンジニアリング事業部副事業部長兼環境建材部長兼海外エンジニアリング部長）林信行

▽〃エンジニアリング事業部海外エンジニアリング部長（〃エンジニアリング事業部海外エンジニアリング部グループリーダー）丸山達史

日刊産業新聞公式
Instagram はじめました
Instagram
取材先の写真や情報を配信しています。ぜひご覧ください。
Follow Me!!
SANGYO_PRESS

★企業・団体★ キャラファイル⑳

▽名前＝ホクちゃん
▽誕生日＝1968年7月5日
▽性別＝内緒
▽出身地＝奈良県大和高田市大谷北角
▽特技＝皆と仲良くなれる
▽所属＝M.T.C営業部

M.T.C

ホクちゃん

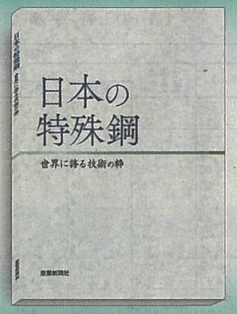
仲間思い

（本社＝奈良県大和高田市、森久次社長）が約8年前に作成した。

会社が羽ばたくようにとの意味を込めて鳥をモチーフに。色は自社のコーポレートカラーである青色にした。創業時の地名の「大谷北角」から1字取り、ホクちゃんと命名したという。

左の翼で持つ地球には手をつないだ人間が円になって描かれており、社内でチームワークを重視していることや仲間思いであることを表現。右の翼にはさまざまな製品を浮かべ、提案営業の強さを強調している。

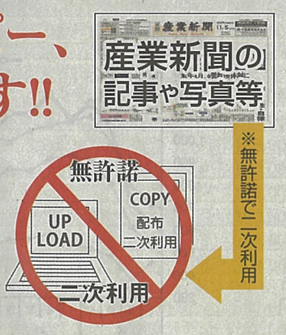
日本の特殊鋼
世界に誇る技術の粋
好評連載、待望の書籍化!
特殊鋼の歴史から現在までを網羅　巻末に統計と資料を掲載



好評発売中
A4判オールカラー
価格:3,850円(税込・送料別)
書籍サンプルページはこちら
ご購入はこちら

ご購入のお申し込みは
株式会社 産業新聞社
https://www.japanmetal.com
●その他最寄りの支社、支局へお申し込み下さい。
東京本社　東京都中央区新川一丁目16番14号
〒104-0033　TEL(03)5566-8770　FAX(03)5566-8185(販売部)
大阪本社　大阪市西区阿波座一丁目3番15号
〒550-0011　TEL(06)7733-7001　FAX(06)7733-7033(販売部)
中部支社　TEL(052)331-3371　FAX(052)331-3374
東北支局　TEL(022)223-9032　FAX(022)211-6860
中国支社　TEL(082)263-5523　FAX(082)568-2927
北信越支局　TEL(025)244-7600　FAX(025)244-7601
北海道支局　TEL(011)756-1321　FAX(011)756-1322
福岡支局　TEL(092)472-3887　FAX(092)472-3888

著作権について　新聞記事は著作権法で保護されています。
※著作権者の許諾を得ていないコピー、データ取り込み等は 違法となります!!
※ 業務上、コピーや記事のクリッピングが必要な場合。
※ パソコンへのスキャン転載。インターネット配信。コピーの配布。
※ 他媒体への記事や写真の二次利用などをお考えの場合。



※無許諾での二次利用は違法です。
新聞記事の複製許諾などのご相談は
株式会社 産業新聞社 大阪本社 IT事業局へお問い合わせください。
〒550-0011 大阪市西区阿波座1丁目3番15号　TEL(06)7733-7001　FAX(06)7733-7070